

地震保険研究 1 1

# 海外地震保険制度 ～メキシコ合衆国 2006 年調査～

平成 1 9 年 5 月

損害保険料率算出機構

## はじめに

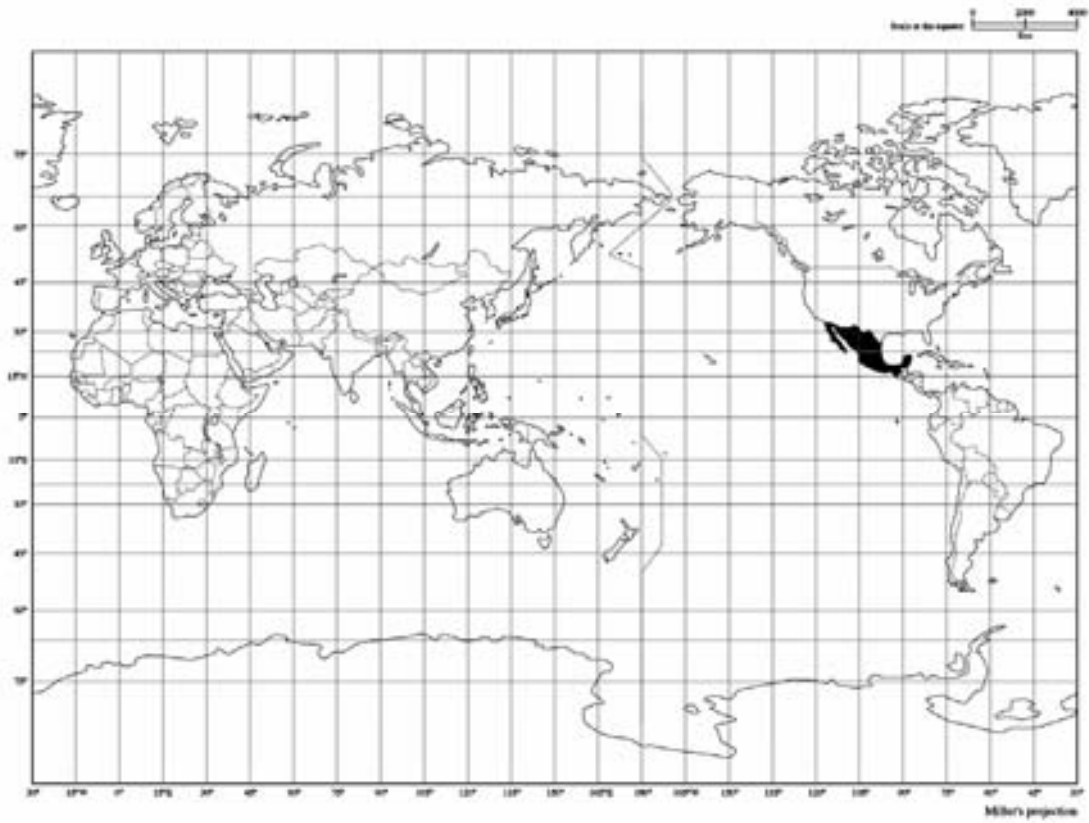
メキシコは、北アメリカプレートの南西の縁に沿って位置しており、世界の地震の約 75%が発生しているといわれている環太平洋地震帯に属している。そのため、世界中でも最も地震や火山活動の活発な国のひとつである。

メキシコ南部太平洋岸沖合には、西北西から東南東方向に長さ約 1,000km にわたって中央アメリカ海溝とよばれるプレートの沈み込み帯が伸び、ここからココス・プレートがメキシコのある北米プレートの下に沈み込んでいるため、この海岸沿いではこれまでに何度も大地震が発生してきた。1985年に発生したマグニチュード 8.1 のミチョアカン大地震もこの一連の地震であり、メキシコ市でも大きな被害を受けた。

この地震を機に、地震災害の補償手段の一つとして地震保険が考案され、民間保険会社によって販売されている。この地震保険は、所有者が明確な建物全般に対して補償されるものであるが、地震災害の補償として、公的建物・施設の補償および地震保険の購入できない低所得者への支援を目的とした自然災害基金 (FONDEN) があり、地震保険と併存している。

この報告書は、2006年10月の調査に基づいてメキシコの地震保険制度をまとめたものであり、この国の実情を理解してもらう意味で地理的環境、地震危険等の説明も併せて記載した。

平成 19 年 5 月  
損害保険料率算出機構



メキシコ合衆国

## 目 次

第1章 メキシコの自然と社会	1
第2章 メキシコの地震危険	7
第3章 メキシコの損害保険制度	11
第4章 メキシコの地震保険制度	15
第5章 CNSF の地震モデル	19
第6章 メキシコの地震保険商品	25
おわりに	33
参考資料	35
資料1 メキシコの住宅状況 (写真)	
資料2 メキシコ市の耐震基準における地震力の算定方法	
資料3 国家災害基金 (FONDEN) による災害補償	
資料4 保険申請の際の記載シート	
資料5 日本とメキシコの地震保険制度の概要比較	